

2 道路・交通		
	タイトル	意見等
1	高校生の自転車の運転について	県道21号で南環僧津山トンネルの工事が行われているため、数か月前より周辺道路のルートが少し変更になっていると思います。 その影響で車と自転車の間隔が非常に狭くなっているカーブがあります。 しかも自転車が右側通行をしているので非常に危ないです。 今朝はカーブのところでスマホを見ながら大幅に自動車道に侵入してきた男子高校生と接触するところでした。 私は気を付けながらこの道を通るのでブレーキをして避けられましたが、いつも通らない人だったら接触事故になっていたかもしれません。 実際に今年の7月～8月あたりに軽自動車と女子高校が接触事故をおこしてたと思います。 工事の影響で道路のルートが変更になるのは致し方ないですが、その道を通して通学している生徒に指導してもらうように高校に連絡を入れてもらえないでしょうか。 ・原則左側通行 ・スマホを見ながらの運転はしない ・やむを得ず右側通行する場合はなるべく車道にはみ出さないように運転をする 以上の3点のご連絡をご検討いただけますと幸いです。
2	将来の徳島の公共交通について	徳島県で環状道路と高速道が順調に整備されていると思いますが、開通すると南北をつなぐ幹線道路の国道11号・国道55号の交通量が減少するかと思います。 その際、国道11号・55号の上下1車線ずつを中央分離帯として用地確保し将来の公共交通機関用に確保するのは難しいでしょうか？ 東工業高校跡地へ予定のスタジアム？へのアクセスに運用するのも良いかと思います。 海外を見ているとマレーシアにも導入されたARTという交通システムが非常に良いように感じました。中国CRRC社製ですが鉄路や架線などは整備する必要はなく路面上の白線マーカを画像認識して走行し走行エネルギーについても終着駅や停車駅などのバッテリーへの充電で賄えるようで導入コストが非常に抑えられます。橋梁などもそのまま新設せずに運用できます。 内閣府の公式サイトにも資料が掲載されていました。 徳島県は公共交通が貧弱だからこそ、こういった新たな公共交通システムを導入するチャンスかと思います。